

姫路市都市公園整備プログラム

1 プログラム策定の目的

姫路市は、「生きがいと魅力ある住みよい都市 姫路」の実現を目指しています。この目標に向けて、まちづくりの根幹的な施設である都市公園の整備を計画的に進めていくことが必要です。都市公園は都市内の憩いのスペースや運動、レクリエーションの場の提供といった機能だけでなく、大気浄化や延焼の防止などにも役立っており、市民の皆さんが安心して快適に暮らせるための大切な都市施設です。

都市公園整備プログラムは、現在事業中の公園や主要な都市整備プロジェクトと一体的な整備が予定される公園、長期未整備公園・緑地のうち決定された都市計画公園の中から概ね20年以内（都市計画の基本的方向を定めるのに望ましいとされる期間）に事業化が見込まれる公園等を対象に、その整備時期を定めたものです。

2 都市公園の整備方針

都市公園の整備は、これまでも、公園を住区基幹公園、都市基幹公園等の種別ごとに分け、機能的に配置することにより、秩序ある市街地の形成や良好な都市環境が創出されるよう計画的な整備を進めてきました。

しかし、維持管理経費が増大し投資的経費が圧迫される近年の厳しい財政状況下においては、公園整備事業費の大幅な増加は見込めず、限られた予算の中で公園・緑地を効率的に整備していく必要があります。

このプログラムでは、次の方針に基づいて優先的・重点的に取り組む公園を選定し、整備を進めます。

◆ 都市公園の整備方針 ◆

① 事業中公園の早期整備

- 系引公園や天満公園など既に整備を実施中の都市公園について、早期の整備完了に向け事業を推進します。

② 主要な都市整備プロジェクト等に関連する公園の整備

- 姫路城周辺整備、手柄山の再整備、その他区画整理事業等に関連する公園について、関連する事業と一体となって整備を進めます。

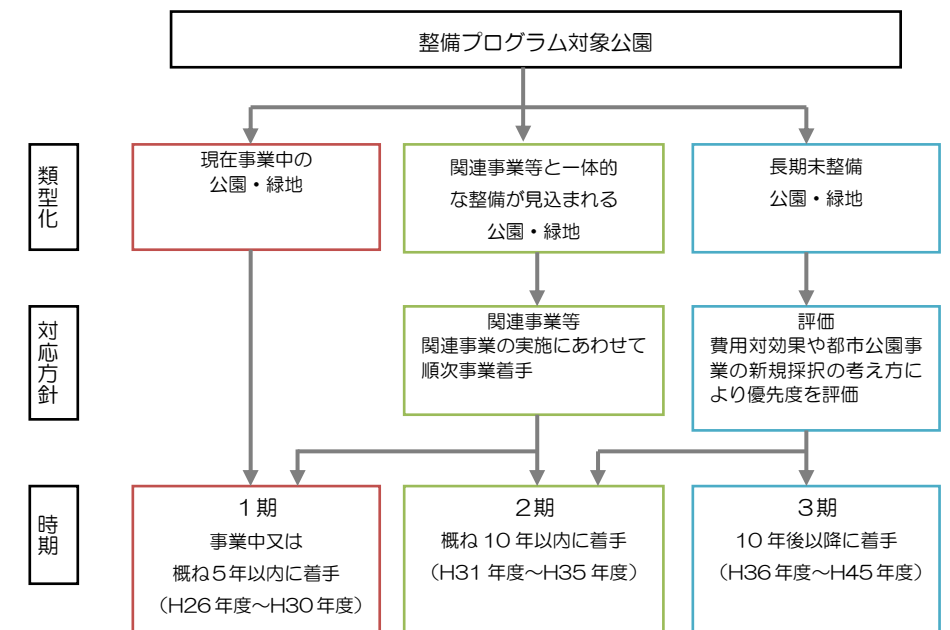
③ 長期未整備公園・緑地の計画的な整備

- 長期未整備公園・緑地については、優先度を評価して計画的な整備を行います。

3 都市公園の整備プログラム

今後、新設の公園整備に投入できる事業費は、おおむね年間5～6億円程度と見込まれます。

この見込みをもとに、整備プログラムの対象として23公園を選定し、関連事業の実施スケジュールや優先度の評価等をふまえて整備時期を区分しました。この整備プログラムは今後の地価や公園整備予算の動向に大きく左右されるため、単年度単位ではなく、1期から3期に区分して作成しています。



都市公園の整備状況

近年、整備を実施した都市公園のうち、主な整備公園をご紹介します。



(総合) 手柄山中央公園



(近隣) 御立公園



(近隣) 飾磨中央公園



(地区) 津田公園